

町政を問う!

一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

大賀広史 議員

1. 子育て支援事業
2. 公立学校・園の存続について
3. 逮捕者が出た官製談合容疑の件

関根清隆 議員

1. 新型コロナウイルスワクチン接種について
2. GIGAスクールについて

野田小百合 議員

1. 官製談合防止と今後の北部活性化事業について
2. 学校におけるLGBT等の対応について
3. 生理の貧困について
4. 2050年ゼロカーボンに向けての鳩山町における取り組み

小川唯一 議員

1. 農業行政
2. 第6次総合計画について

森 利夫 議員

1. 官製談合容疑発覚に関して
2. 企業誘致について

中山明美 議員

1. 学びを守るために
2. 生理の貧困について

小鷹房義 議員

1. 新型コロナウイルス感染症について町内幼稚園、小学校、中学校の学校対策はどのようであるか、うかがう
2. 地場産食材が学校給食に果たす役割をうかがう

石井 徹 議員

1. 上熊井農産物直売所の2か月前倒しでのプレオープンについて
2. ニュータウンの公園管理について
3. この度の元町職員の不幸事に関して

根岸富一郎 議員

1. コロナ対策について
2. 談合問題について
3. 上熊井の直売所と農業振興について

日坂和久 議員

1. 総合福祉センター施設の利活用と管理運営について
2. 学校長期休業中における学童保育室への昼食提供について
3. 南比企業跡群（鳩山窯跡群）について

石井計次 議員

1. 職員任用について
2. 南比企業跡群国指定史跡化について
3. 公有財産の利活用について



大賀 広史 議員

失った町民の信頼回復に努めよ!

官製談合事件

町長の関与はあったか

責任はあるが関与していない

ファミリー・サポート事業
問 今年度実施予定だが、コロナ禍で利用者もたらいがあるのでは。
答 サービス提供会員の募集を開始し、10月開始に向けて取り組むが、状況を見て判断したい。

町立鳩山幼稚園
問 現状と今後は。
答 年中8人、年長10人。今後は、幼児・児童教育の今後のあり方町民検討委員会、方向性を検討していく。

亀井小学校
問 現状と今後は。
答 67人と非常に少ない個に応じたきめ細やかな教育を展開している。

県立鳩山高校
問 現状と今後は。
答 定員割れが続いており、県に対し町長、議会、教育長で、存続要望書を提出したところだ。

元町職員の官製談合事件
問 逮捕者以外に、町長や町職員の事情聴取は。
答 捜査員に対し、調査の確認や説明は行った。不正入札で施設建設



不正入札の疑いがある農産物直売所

国庫補助金の返還は。
答 現在、関東農政局と確認を進めている。

問 過去の入札案件でも、最低制限価格にかなり近い入札案件があるが。
答 町が発注する土木工事などは、県の標準積算基準書に準拠して、設計額を設定している。意欲ある業者が、高い精度で最低制限価格を類推することは、可能と考える。

問 再発防止対策基本方針など作成したとの事だが、内輪ではなく、第三者委員会を提案する。
答 検討させていただく。

問 この10年で町は八コモノ建設中心に40億円も借金を重ねた。当該企業への10年間の発注総額は、43億円になる。
答

関根 清隆 議員



生徒たちが、将来、私のような強度近視にならないように...

医療・教育

ギガ ワクチンは、GIGAスクールは

ワクチン十分確保、3校合同授業も

問 高齢者施設等のワクチン接種状況は。

答 高齢者・障がい者施設合計10施設の入所者とその従事者合わせて約700人の約6割が1回目の接種済み（5月末）。現在まで重篤な副反応はない。

問 今後のワクチン接種の見通しは。そして余った場合、キャンセル待ちでも接種可能か。

答 65歳以上については、地域包括ケアセンターと麻見江ホスピタルの2会場で、8月初めまでに約6500人が2回接種完了見込。64歳以下の町民の分も含め、今後1万5300人分が供給される予定。余った場合のキャンセル待ちの要望については、今後検討する。

問 ワクチン接種会場へ行けない人への対応は。

答 訪問接種となる。現在、医療機関と調整中で、担当医などと確認の上、個別対応を考えている。

問 世界的にワクチン・パスポートの発行が進んでいるが、ワッペンやバ

ッジ等を発行できないか。国・県等の動向を注視しながら検討する。

問 GIGAスクールとタブレット利用状況、またその課題は何か。

答 今年4月より本格的にデジタル教材が使われ、様々な課題を克服しながら進めている。今後、小学校では5教科、中学校では9教科で利用予定。ビデオ会議で、英語授業

の小学校3校合同オンライン授業を実施している。

問 ゲームやスマホに加え、タブレットによる近視の恐れがある。対策は。

答 鳩山町GIGAスクール構想推進委員会のルールとして、30分一度遠くを見て目を休ませることになっている。



ワクチン接種済みバッジの例

野田小百合 議員



ごみ減量をすすめたいな〜

脱炭素社会

住民とゼロカーボンの取り組みを

きっかけづくりを考えたい

問 住民と一緒にゼロカーボンの取り組みについて、考えることから始めないか。

答 行政の取り組みだけでなく、地域に生活している全ての住民の努力や協力によつてのみ、成し遂げられる。

全町的なムーブメントとできるよう、町民と考えるきっかけづくりなど検討していきたい。

問 官製談合防止のために今後、どのような事が必要と考えるか。

答 「鳩山町不正事件に係る再発防止対策基本方針」を協議、決定した。職員倫理と組織体制の検証を柱とした再発防止策を検討したい。

問 上熊井農産物直売所の周辺を含めての活性化策を町が中心となり、住民、指定管理者と一緒に検討していけないか。

答 それぞれの役割に合った取り組みを進める協働という考え方で、様々な面から検討することが必要。

問 中学校の女子制服に

スラックスをと以前に質問したが、その後の経過は。

答 今年度に入ってから、学校とPTAで協議を行っている。令和3年度中に、女子生徒がスラックスの着用を選択できるようにする。

問 いずれ制服の変更を考えても良いのではないかと。月に1回、制服でなく何を着ても良い日を作らないか。

答 鳩山中学校では、生徒・保護者の声、PTA、地域の声に耳を傾けて学校運営を行っている。意見を中学校に伝える。



5月開催の上熊井農産物直売所の開業に向けた説明会

小川 唯一 議員



ミニマムアクセス米
77万トン

農業行政

米政策と担い手対策を

国の米政策を制度として取り組む

問 令和3年産米の収穫量と作付け面積は。

答 埼玉県地域農業再生協議会より示された、本町の目標は464トン、106ヘクタールである。

問 ミニマムアクセス米は、どのように使われているのか。

答 国内の米農家を守るため、加工用米、飼料用として活用する。

問 77万トンの量を輸入している。町の収量の1900倍だ。町の政策として考える時期ではないか。

答 現在の国の米政策の枠組みは、制度として捉えながら取り組む必要がある。

問 担い手対策は。

答 集団的な営農を展開している農事組合法人の設立を支援してきた。今後の課題として、オペレーターの育成、確保がある。

問 町の特産品は大豆と言ったが、アーンズは特産品と言わないのか。

答 まだ、生産量や販売量も少なく、特産品とし



今年の出来は

ての認知度は高くない。町ではアーンズを育成途上の農産品と認識していてこれから特産品として育てていきたい。

問 町づくりにおけるSDGsの重要性は。

答 町民の皆さんと共有できるSDGs関連の目標を設定することで、町民との協働による町づくりが推進できる。

SDGsをツールとして、上手に使うことが町づくりに大変重要であると考ええる。

問 導入すると町は変わるか。

答 アンケート結果、72%が知らなかった。町民にもっと知ってもらうことによって、町は大きく変わると考える。

官製談合容疑

落札価格を不自然と感じなかったか

強く感じたことはない

問 入札で、落札価格が最低制限価格に近すぎると、繰り返し質問を続けた。当時の答弁を振り返り、今後の対応を伺う。

答 過去3年間で、最低制限価格を設定した入札を14件執行した。落札価格との差額が10万円以下の入札が6件発生し、担当職員等にヒアリングを行ったが、不正は確認できなかった。今後は、最低制限価格の算出にランダム係数を使用するなど、再発防止策を検討する。

問 平成25年度に実施した小中学校プール等の入札で、最低制限価格プラズちようど5万円、10万円、20万円で落札された。これに対し不自然だと感じなかったのか。

答 強くは感じなかった。

問 官製談合疑惑の発覚に際して、綱紀粛正を図るといって、何をやるのか。

答 逮捕事件の背景・要因の整理、規程・体制の整備、そして研修と再発防止策の策定をする。

問 今後の(株)田中工業の

処分や取り扱い。前代表取締役が逮捕、起訴された。これを理由に6月7日から、24カ月間の入札参加停止の措置を行う。

問 企業誘致に必要な、区域指定業務に関わる職員が、人事異動で全員入れ替わった。理由と支障は。

答 他の課も、ぎりぎりの職員配置であり、様々な検討をした結果である。

問 仮宿地域の企業誘致が、昨年の12月から少しも進んでいない原因は。

答 4ヘクタールを超える農地の取り扱いなので、国の機関である関東農政局と県が協議を始めた。

森 利夫 議員



連続的なハコモノ建設
7カ年のつもりが
官製談合

官製談合疑惑が発覚した施設



中山 明美 議員



魅力ある
住み続けられる
町にしたいとね

若者の定着

「奨学金返還支援」制度の活用を

幅広い視点で検討したい

問 奨学金を活用した若者の地方定着促進のために、「奨学金返還支援」制度がある。

市町村への移住・定住等を要件に、基金の設置を不要とし、市町村の負担額は10分の10特別交付税措置される改定があった。利用できるか。

答 対象経費の枠が拡大されただけで、措置率は従来のとおり2分の1となっている。

この制度を利用するためには、地方版総合戦略に、この取り組みの位置づけが必要だが、現在、若者のUターン支援など、若者の地方定着について明確な位置づけを行っていない。鳩山町まち・ひと・しごと総合戦略の内容の見直しが必要となる。

問 町は、今後の若者世代の人口の推計をどのように分析しているか。

答 令和3年5月1日現在、15歳から24歳までの人口は941人。令和27年300人、68・1%減と推計されている。鳩山町の場合、転出に

よる減少が全体減少の約2割弱と見込まれている。若者の転出を少しでも食い止めるような、若者がUターンしてくれるような事業、取り組みが必要と捉えている。

問 町が全額肩代わりをするのではなく、一部を補助して、若者の定着を呼びかけてはどうか。

答 この制度も含め、多角的に考え、町外への通勤費の補助制度、町内の賃貸物件に入居する場合の家賃の補助制度、国の財政措置等、幅広い視点で検討させていただきたい。



「奨学金返還支援」制度の仕組み

小鷹 房義 議員



農業は
生命産業です。

学校給食

地場産農産物をもっと学校給食に

より多く活用していく

新型コロナウイルス感染症について

問 幼稚園、小中学校の対策はどのようか。

答 授業中は、机と机の間隔を広げたりして授業を行うこともある。また、中学校の1・2年生についてはクラスの人数が多く、密になるため、机に取り外し可能なパーティションを準備した。

また、幼稚園では、昼食時は対面にならないように、テーブル配置に工夫をしている。特に年長組は、食事の前後に自分たちで机を消毒液で拭き、感染症の予防に関心をもち生活するような取り組みも行っている。

問 部活動の様子はどのようか伺う。

答 朝練習は週に5日間。放課後練習は、月曜日から金曜日の中で1日は休みにし、土・日曜日の休日練習はどちらか1日としている。

地場産食材が学校給食に果たす役割を伺う

問 どのような食材が納入されているのか。

答 積極的に地場産の米や野菜を活用することで、食料の生産に関心を深め、地産地消の推進にもなっている。米は、鳩山産の「彩のきずな」を使用。野菜類は13品目ほど地場野菜を使用しており、その内訳は「玉ねぎ、なす、白菜、大根、ニンジン、ジャガイモ、長ねぎ、いんげん、ニンニク、きゅうり、キャベツ、大豆、ピーマン」で、農協鳩山直売所、町内営農団体や新規就農者から購入し、給食献立として提供している。



給食センターの皆さん、おいしい給食をありがとう



石井 徹議員

是非、議会の傍聴にお越しください

元職員の不祥事

原因究明、再発防止の取り組みは

倫理規程の見直しと職員への徹底

上熊井農産物直売所プレオープンについて

問 プレオープンの業務内容は。

答 農産物や総菜などの販売を行うが、グラウンドオープンに向けた試運転と位置付けている。

問 この期間の運営経費の町負担はあるのか。

答 6月から9月までの準備行為に係る経費約500万円は、すべて指定管理者が負担し、今後発生する経費を町が負担することはない。

ニュータウンの公園管理について

問 昨年の除草時期他に問題があったようだが、本年度の予定は。

答 委託先に、年2回の除草工を適切な時期に実施するよう指示を出した。

問 クリーン鳩山において、毎回1000人近い人が公園の美化活動に参加している。このマンパワの協力を得て、年間を通して適切な維持管理を考えてみては。

答 素晴らしい活動と認識しているので、他の事例等を含めて、今後、調査研究をしていく。

元職員の不祥事について、町長に直接問う

問 原因究明、再発防止の具体的な取り組みは。

答 原因究明については、事実関係の確認が必要であり、具体的な取り組みはできていない。

また、再発防止については、再発防止対策検討本部を設置して取り組む特に職員倫理の徹底を図っていく。

問 責任の所在はどのように考えるか。

答 事件を防げなかった組織体制を検証し、私を含めた関係職員の処分を適切な時期に、適切に行う。



プレオープンを待つ、不正入札発覚の上熊井農産物直売施設

談合問題

今後も最低制限価格制度を使うか

改善の検討はしたい

ワクチン接種

問 町長は接種を受けたか。

答 業務上、感染リスクが高いとは考えられないので、接種はしていない。

問 予約がすぐにできない人のために、町で独自策を行ったか。

答 電話とインターネットの2つの予約方法で受付したが、インターネット予約が多かった。電話予約も5回線を準備した。

最低制限価格制度

問 逮捕とはどういうことか。

答 5月11日に逮捕され、その後、拘留されており警察から物証等があったかは確認できない。

通常逮捕された場合は、72時間以内に検察庁へ送検、拘留請求で10日間拘留。さらに10日間延長され、起訴されると起訴拘留に切り替わる。

問 これからも最低制限価格制度を使うか。

答 タンピング防止、工事の品質確保、賃金や労働条件などが保障されるので、必要な制度。今後も

も改善の検討はしたい。

問 発注までの期間を見直すこと。また、本体価格から引いて価格を設定するなどはどうか。

答 参考にした。

問 土木の積算ができる職員を、育てる必要があるのでは。

答 様々な状況を考慮して、今後も採用したい。

町の直売所

問 農協と町の直売所は両立するのか。

答 これまで販売に結びつかなかった農家の場所の提供と、次の収穫のための収入を確保してもらい、施設運営を適正に行う。

問 商品を作るまでの支援が必要ではないか。

答 出荷者の組織化を図り、課題解消に努めたい。



物証はあったか

日坂 和久 議員



指定されても窯跡だけでは弱い！人を呼び込むには、魅力をリソクさせよう。

窯跡群国指定史跡化

指定史跡化後の活用を検討すべき

指定後、町の目玉とすべく検討する

**総合福祉センター施設の
利活用と管理運営**

問 総合福祉センター施設については、公有財産町民検討委員会において施設のあり方が協議され、方向性や運営指針の策定はもとより、個別設備等まで意見や要望が出されている。新たに設置する総合福祉センター町民検討委員会では、その意見や要望を参考に利活用と管理運営について協議するのか。

答 二つの委員会は整合性が不可欠だが、公有財産町民検討委員会の意見や要望等を追認するだけの委員会ではない。

学校長期休業中の学童保育への昼食提供案

問 今年度、夏季休業中からの実施方法案は。

答 眞美セントラルキッチンが週2回、副食を食缶で昼食時間直前に配達(温かい状態)。1食3品で300円前後で、管理栄養士が考え、児童向けの献立とする。また、学年の幅があるため、中学生児童の栄養バランスを

想定して提供する。課題は何か。

答 注文数のとりまとめや配膳、集金等指導員の負担だ。

窯跡群国指定史跡化

問 指定史跡化が遅れている理由は。

答 北部活性化事業や太陽光施設設置等の試掘調査などで、総括報告書の作成が遅れている。

問 指定史跡化は、地権者の理解が重要だ。きめ細やかな対応が必要では。

答 国の重要な史跡であること、町の活性化に繋がること、固定資産税の優遇等を説明し、理解をいただくよう努める。



ドームで覆い内部をライトアップ (高槻市)



町有財産

購入美術品の売却を

教育委員会と協議する

石井 計次 議員



行政評価はスピード感！

問 町が購入した美術品、絵画の点数と総額を伺う。

答 購入した美術品の点数は94点、総額は約5694万円。

問 第1期町民検討委員会の町長への答申結果を伺う。

答 議会からも度々、指摘されている。ネットオークション等を活用し、売却することに決定した。

問 次期の検討委員会発足はいつか。

答 第2期町民検討委員会は、8月の発足を予定している。委員構成は公募委員他、議会からも2人の推薦を考えている。

問 絵画、美術品、の公売について「広報はとやま」へ掲載を検討できないか。

答 町民を対象とした公売をしてはどうか、という意見もあり、検討したい。

問 町はリーダーシップとともにスピード感が必要と考えるがいかがか。

答 コロナ禍で、官公庁オークションの閉鎖もあり、行き詰まり感があった。

提案を踏まえ、関係する教育委員会と協議する。

職員のスキルアップ

問 平成27年度より、県から技術職員の派遣をいただいている。行政効率を鑑み、町職員の育成とともに、外部からの建築主事等、専門職の任用が必要ではないか。

答 指摘のとおり建築士はいない。類似団体等の状況を確認し、検討していきたい。



役場地下室に保管されている絵画「コスモス」購入額515万円